

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域の行事に参加させて頂いているが、今後は、開かれたグループホームの為に、また、地域の方にもグループホームとはどういった目的があるのか等知ってもらえるよう、地域の方に気軽に来て頂ける行事を行う必要がある。	来年度の夏か秋には、地域の方が参加しての行事が行えるよう、地域の民生委員の方やボランティアの方達と連携しながら計画して行く。	具体的な実践としては、ホームとして、どんな規模の行事を行うのか？また、対象者は？など検討し、また、行事を計画していくうえでは、地域の民生委員の方にも話し合いに加わって頂き、実践に向け取り組んで行く。	6カ月
2	10	ケアプランについて、定期的な見直しは行ってはいるが、ケアプランの書式には十分に計画が記載されていなかった現状があり、今後は、モニタリングの重要性を再認識し、実践して行ける仕組みが必要である。	ケアプランの流れについてマニュアルを再確認し、定期的なケアプランの作成以外にも日常の変化を反映したモニタリングの実践に取り組んで行く。	定期的なケアプランの作成だけでなく、突発的な変化等も含めて、申し送りノート等を活用しながら、ケアプランの書式によるモニタリングを行っていく。	1カ月
3	12	今までは、職員の「出来る限り対応したい」という気持ちが強く、どうしても他の利用者の方に負担をかけてしまう現状から、どこまでがホームとして看取り介護を行う事ができるか再度確認する必要がある。	グループホームとしての的確な医療の体制を明確にし、家族や医師と連携を図り体制を整える。	終末期など、ある程度までの対応は行ってきたが、実際のグループホームでの介護力や設備面についてももう一度考え、どこまで行えて、どこまでが行えないのか、対応体制について指標を取り決め実践して行く。	1カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。  
評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出して下さい。(提出必須)